

2025年度

佐賀大学総合型選抜 I 試験問題

教育学部学校教育課程

小中連携教育コース

適性検査（家庭分野）

解答上の注意事項

- 1 「解答始め」の合図があるまで問題を見てはならない。
- 2 「解答始め」の合図があったら、解答紙の所定欄に受験番号を記入すること。
- 3 問題の解答は、別に指示がある場合を除き、所定の解答欄に記入すること。
- 4 問題について、疑問がある場合は、手を挙げて質問を行うこと。
- 5 問題紙、下書き用紙は持ち帰ってはならない。
- 6 その他、監督者の指示に従うこと。

問 題

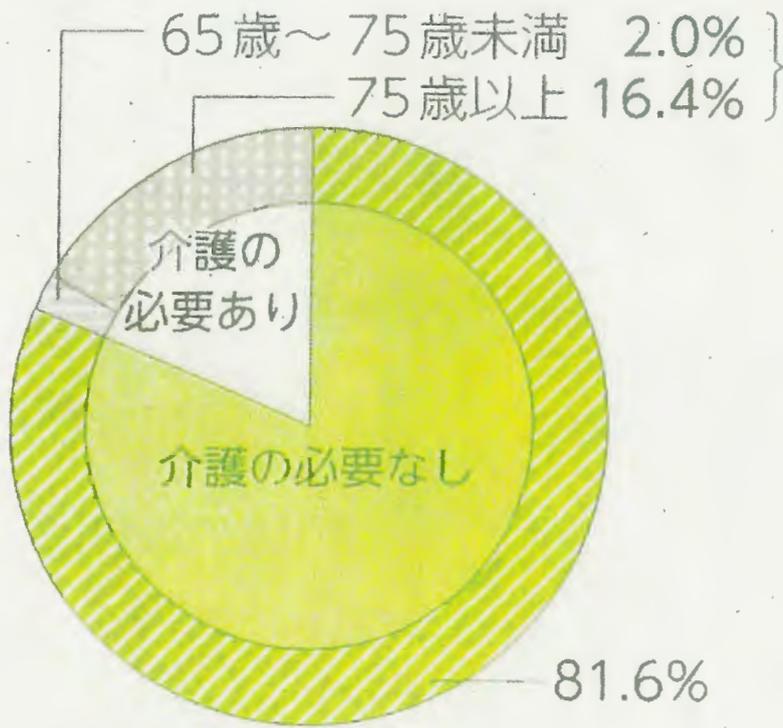
現代の日本における「高齢者が快適な生活を送るために留意すべきこと」について、プレゼンテーションを行なってもらいます。そのための資料を作成しなさい。なお、プレゼンテーション資料は、別紙の資料①～⑧の中から3つを選択し、それぞれを説明したうえで、あなたの考えをまとめなさい。

プレゼンテーション資料作成およびプレゼンテーションについて

- 1) プレゼンテーション資料をまとめる時間は60分、プレゼンテーション時間は、5分程度(6分以内)とします。
- 2) プレゼンテーションは、プレゼンテーション資料を提示して行います。
- 3) プレゼンテーション資料はA3用紙3枚以内とします。
- 4) 選択した3つの資料は、点線で切り取り、プレゼンテーション資料に、のりで貼り付けてください。
- 5) 参考として、各机上に置いてある家庭科の教科書を活用してもよいです。ただし、教科書は切り取らないでください。
- 6) 各机上に置いてある筆記用具を使用してください。持参している筆記用具は使用できません。

資料番号①

要介護などの高齢者の割合



介護の必要あり

内訳

要支援1	2.6%
要支援2	2.6%
要介護1	3.7%
要介護2	3.2%
要介護3	2.4%
要介護4	2.3%
要介護5	1.6%

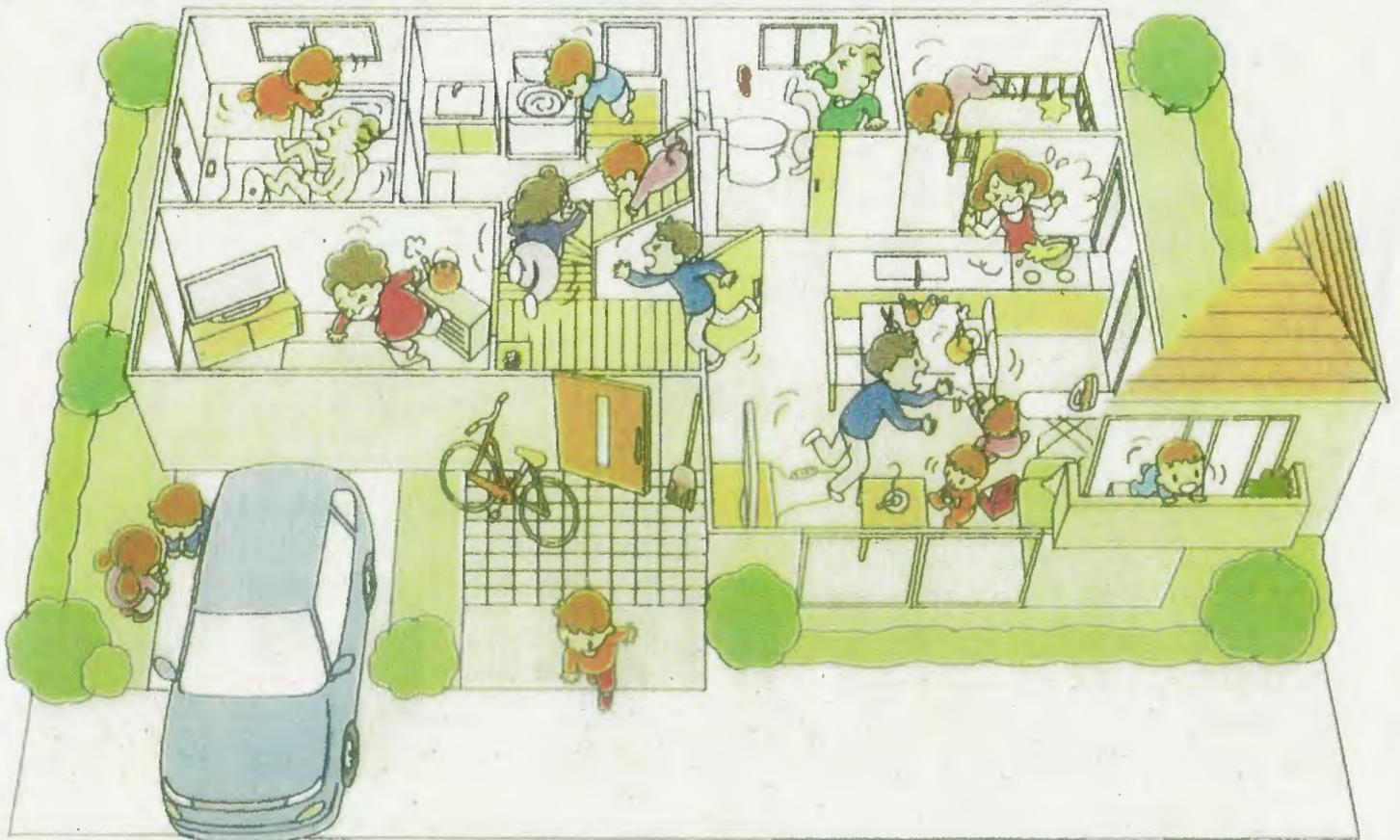
(2019年度)

(厚生労働省「2019年度 介護保険事業状況報告」)

出典:「高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる」第一学習社(2022)

資料番号②

住居内事故の例



出典:「家庭総合 自立・共生・創造」東京書籍(2018)

資料番号③ 高齢者のグループ活動への参加状況



活動の内容

健康・スポーツ 33.7%	教育・文化 6.8%
趣味 21.4%	高齢者の支援 6.7%
地域行事 19.0%	安全管理 6.7%
生活環境改善 9.0%	子育て支援 4.9%
生産・就業 8.4%	その他 3.6%



注) 複数回答。

内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査(2013年)」による

出典:「家庭基礎 気づく力 築く未来」実教出版(2022)

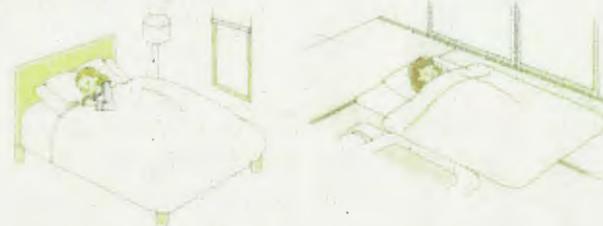
資料番号④ さまざまな住様式

5 さまざまな住様式

● 上下足の区別



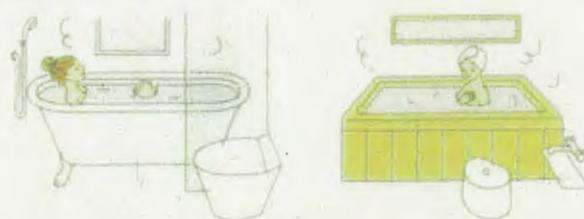
● ベッドと布団



● 椅子座と床座(起居様式)

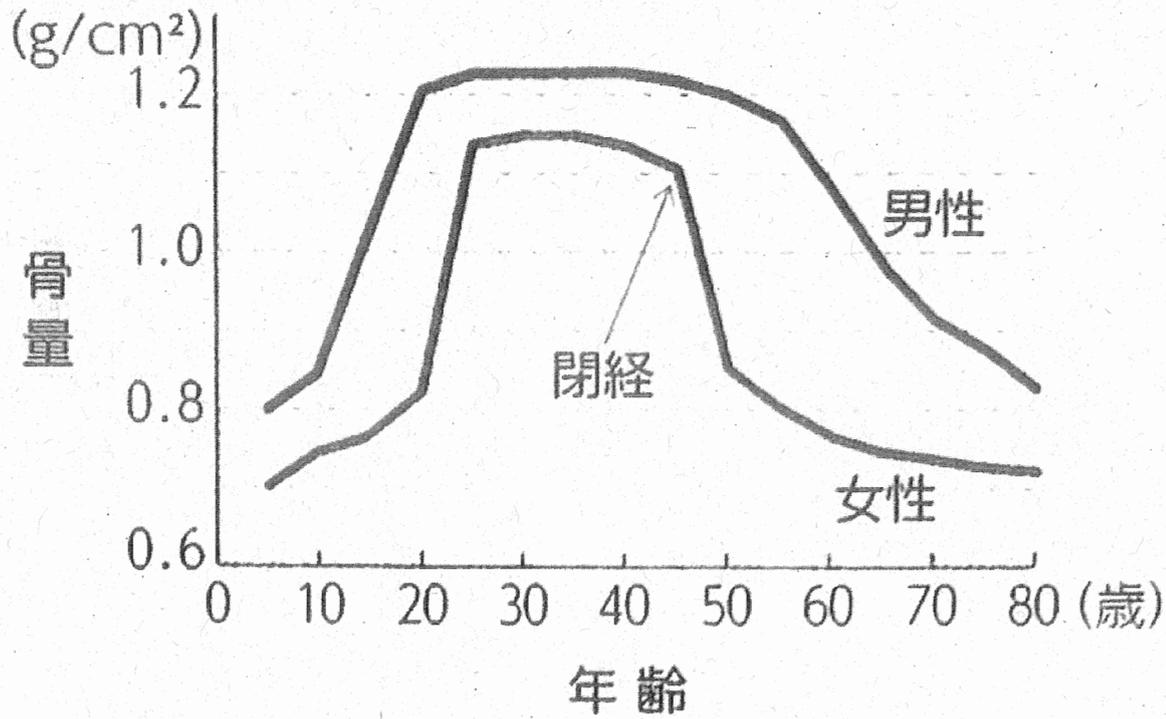


● 水回りと入浴スタイル



出典:「家庭総合 自立・共生・創造」東京書籍(2018)

資料番号⑤ 加齢に伴う骨量の変化



(大中政治編「応用栄養学 第3版」より作成
出典:「Survive!! 高等学校 家庭基礎」教育図書(2022)

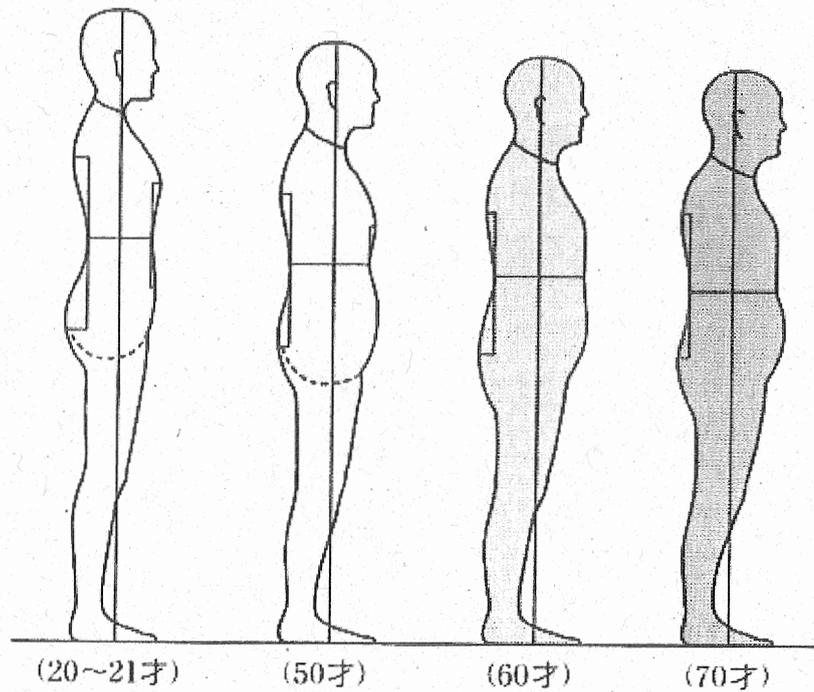
資料番号⑥ 1日に必要とする エネルギーとたんぱく質の摂取量

年齢 (月齢)	エネルギー [身体活動レベル別] (kcal/日)						たんぱく質 (g/日)	
	I (低い)		II (ふつう)		III (高い)		推奨量	
	〈参考表〉推定エネルギー必要量							
	男	女	男	女	男	女	男	女
1~2歳	-	-	950	900	-	-	20	20
3~5歳	-	-	1,300	1,250	-	-	25	25
6~7歳	1,350	1,250	1,550	1,450	1,750	1,650	30	30
8~9歳	1,600	1,500	1,850	1,700	2,100	1,900	40	40
10~11歳	1,950	1,850	2,250	2,100	2,500	2,350	45	50
12~14歳	2,300	2,150	2,600	2,400	2,900	2,700	60	55
15~17歳	2,500	2,050	2,800	2,300	3,150	2,550	65	55
18~29歳	2,300	1,700	2,650	2,000	3,050	2,300	65	50
30~49歳	2,300	1,750	2,700	2,050	3,050	2,350	65	50
50~64歳	2,200	1,650	2,600	1,950	2,950	2,250	65	50
65~74歳	2,050	1,550	2,400	1,850	2,750	2,100	60	50
75歳以上	1,800	1,400	2,100	1,650	-	-	60	50

出典:「高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる」第一学習社(2022)

資料番号⑦

平均的な年代別側面の視体型



加齢にともない、身長などの長さ方向は減少し、
胸囲や腹囲などは増大する傾向にある。

(出典：JIS S 0023, p.16)

出典：「消費者の視点からの衣生活概論」井上書院(2013)

資料番号⑧

筋力の低下と体型変化

筋力の低下	体型変化
首周辺	首が前傾して顎が出てくる
肩や背中	背中が丸くなってくる
胸筋	バストが下垂し、脇に流れる
腹筋	脂肪がつきやすくなり、腹部 がでてくる
股関節を支える筋	膝が曲がる
全身の筋力	腰への負担増加 腰痛が出たり、腰が曲がる ヒップは小さくなり、扁平に なってくる

出典：「消費者の視点からの衣生活概論」井上書院(2013)